

## 共生社会にするための工夫！<1月29日(水) あすチャレ！ジュニアアカデミー(4～6年)>

日本財団パラリンピックサポートセンターが提供する、障がい者講師から「障がい」について楽しく学べる出前授業「あすチャレ！ジュニアアカデミー」を開催しました。ソウルパラリンピックの陸上(スラローム)の金メダリストである永尾由美さんを講師として、前半は、講師自身の生い立ちや障がいの経緯、パラスポーツとの出会いなどを写真や動画を織り交ぜながら話していただきました。今年東京で開催されるパラリンピックについても話題になりました。後半は、視覚障がいや聴覚障がいについて、体験ゲームを通して学びました。例えば、目をつぶった状態で、じゃんけんをするにはどんな工夫をすればよいのかなど、障がいの特性に合わせて工夫することで支援できることを体感することができました。最後は、講師さんを交えて集合写真を撮って、ハイタッチでお別れしました。



## 忘れてはいけない！ <1/30 伊勢湾台風の話を聞く会>

昨年の9月で、伊勢湾台風から60年が経ちました。この地方では、最近では、大規模な台風被害は発生していませんが、日本国内を見渡すと西日本豪雨や台風19号など死者が出たり、復旧に時間がかかるような大きな被害が発生してしまった地域もあります。伊勢湾台風も60年が経過し、記憶や教訓が薄れてきているのではないのでしょうか。そこで、弥富ふるさとガイドボランティアの皆さんを講師に招き、当時の様子や体験談を映像を交えながら話していただく会を開催することにしました。水につかった校舎の写真や体験者の生の声から子どもたちの記憶に残るものがあればと思っています。

